

令和2年度第2回世田谷区地域公共交通会議（書面開催）での各委員のご意見

（1）公共交通不便地域対策（モデル地区）の取組みについて【資料1】

No	ご意見	事務局回答
1	<p>需要予測アンケートの追加分析として、65歳未満・以上別のアンケート集計結果があるが、特に65歳以上の方々の回答内容について、昨年7月の調査時点と現状における生活様式が果たして同様かどうか疑問が残る。本対策の主たる利用者となるであろう65歳以上の方々の考え方については、収入予測に大きく影響することから、可能な限り最新の情報に更新する必要があると考える。</p>	<p>今回のアンケート結果は利用者数の予測に加え、地域との機運醸成の取組み等、地域の皆様と検討を進めるにあたっての活用を想定しています。</p> <p>コロナ禍中のアンケート実施ということもあり、利用時期について「運行後すぐ」「新型コロナウイルスの不安が解消したら」「加齢等で将来必要になったら」の3つの選択肢から「運行後すぐ」を選択した方のみを需要予測時のサンプルとしており、新型コロナウイルスによる影響を考慮した算出をしています。</p> <p>ご指摘の点も踏まえ、まずは地域の方々の意見交換等の中で、この間の生活様式の変化等について確認してまいります。</p>
2	<p>コロナ禍で公共交通を取り巻く環境や区民のアフターコロナの考え方もかわったと思うが、需要予測アンケート（R2.7=2回目の緊急事態宣言前）をベースにしているが、今後の取組みの基礎データとして、どのように考えているか。（アンケート結果をベースにスライド21枚目の今後の対応を記載しているため。）</p>	<p>他モデル地区の取組みは、旅客自動車運送事業のプロである交通事業者（バス・タクシー）による運行を想定しており、道路運送法が定める輸送の安全や利用者保護の措置が担保されることで安心・安全で継続性のある運行を目指しています。運行経費は交通事業者から徴取した見積書をもとに算出しており、人件費が経費の約8割を占め、残り2割が燃料費・税金・保険料等となります。</p> <p>実証運行にあたっては、プロポーザルによる事業者選定を想定しており、今後も経費削減に向けた検討を進めてまいります。</p>
3	<p>令和3年度での実証運行を見送ることは妥当な判断かと思う。運行経費が約14百万円/年とあるが、かなり高額であり、人件費、材料費、間接経費程度にブレークダウンして内訳をお示し願いたい。</p>	<p>他モデル地区の取組みは、旅客自動車運送事業のプロである交通事業者（バス・タクシー）による運行を想定しており、道路運送法が定める輸送の安全や利用者保護の措置が担保されることで安心・安全で継続性のある運行を目指しています。運行経費は交通事業者から徴取した見積書をもとに算出しており、人件費が経費の約8割を占め、残り2割が燃料費・税金・保険料等となります。</p> <p>実証運行にあたっては、プロポーザルによる事業者選定を想定しており、今後も経費削減に向けた検討を進めてまいります。</p>
4	<p>顕在化率の根拠を示して欲しい。</p>	<p>他の自治体ではコミュニティ交通の需要予測にあたって、過去のコミュニティ交通の運行実績に基づき、顕在化率を設定している例があります。</p> <p>世田谷区ではこれまでワゴン車を活用したコミュニティ交通の運行実績がないことから、先行自治体の事例等を参考に10%の数値を設定いたしました。今後、実証運行により得られたデータをもとに、顕在化率の精査をしてまいります。</p>
5	<p>アンケート結果を65歳未満と65歳以上に分けて集計しているが、東京都では70歳以上の高齢者に対してシルバーパスを発行していることから、70歳を境として高齢者の地域公共交通利用に関わる行動パターンは質的に異なるものと推測される。従って、本アンケートに関して65歳ではなく、70歳を境界の年齢として集計分析するほうが、意味のある結果を得られるのではないかと。</p>	<p>今回は、これまで砧地域で行ってきたアンケート調査の集計方法と合わせ、65歳以上と以下に分けて分析いたしました。本取組みのメインターゲットは「福祉的な移動サービスの対象外であるものの、通院や買い物等の移動について困難さを感じている区民」であり、この間、一部の地域の方等からも「移動に不便を感じるのは自転車に乗ることが難しくなる70歳前後から」というご意見もいただいております。</p> <p>ご意見は今後のアンケートの実施に活かしてまいります。</p>
6	<p>アンケート中で「あなたが地域のサポーターとして、コミュニティ交通の運行に協力できると思うこと」を聞いている一方で、「住民主体によるワゴン車を活用したコミュニティ交通」という記載がある。この間にはやや齟齬があるのではないかと。本計画の立て付けは公共政策（公助）であり、一見したところ住民主体（共助）にはみえない。また、令和3年度に「機運醸成の取組み」を実施するのであれば、「住民主体」の下で事業運営方針を検討すべきであると考えます。</p>	<p>本取組みは、公共交通不便地域（重点検討地域）において、地域が主体となって検討した新たなコミュニティ交通の導入を区が支援することで、地域の足を確保し、公共交通不便地域における移動環境の改善を図るものです。具体的には重点検討地域でコミュニティ交通導入に向けた動きがあり、地元の協議会が設立された場合に、区が検討環境の整理や運行経費の一部を支援することを想定しています。</p> <p>砧モデル地区の協議会は平成30年度に設立され、区が一例として示した機運醸成の取組みに関しても、協議会の皆様と相談して取り組むこととなります。</p> <p>今回のアンケート結果により一定の需要があることを把握できましたが、継続的な運行には、検討主体となる地元協議会だけでなく、地域全体の協力（コミュニティ交通を利用しよう、支えていこうという気持ち）が重要です。令和3年度は地元協議会とともに、運行を支えるサポーターを増やすべく、機運醸成の取組みを行ってまいります。</p>
7	<p>今後の取組みとして「地域と連携した機運醸成等」とあるが、字義どおりに解釈すると、機運を醸成しなければ導入できないものなのかという疑問がわく。</p>	<p>今回のアンケート結果により一定の需要があることを把握できましたが、継続的な運行には、検討主体となる地元協議会だけでなく、地域全体の協力（コミュニティ交通を利用しよう、支えていこうという気持ち）が重要です。令和3年度は地元協議会とともに、運行を支えるサポーターを増やすべく、機運醸成の取組みを行ってまいります。</p>
8	<p>平成29年度より「住民主体によるワゴン車を活用したコミュニティ交通の実証運行を検討してきた」とあるが、この間、地域交通を巡る社会的な状況や制度が大きく変化しており、自動運転を含めてモビリティに関わる技術開発が急展開している。</p> <p>本実証運行の見送りを契機として、外部環境の変化を考慮したコミュニティ交通のあり方について再検討することを提案する。</p>	<p>小型バス車両すら導入困難な狭あい道路が多い地域における移動環境の改善を目指し、この間、モデル地区である砧地域の方々と、ワゴン車を活用した定時定路線型のコミュニティ交通の導入に向けた検討を進めてまいりました。</p> <p>ご指摘のように、昨今の交通を取り巻く技術進展は著しく、砧モデル地区の定時定路線型の取組みと並行して、デマンド交通等の交通手段を用いた取組みの分析を行うこととしております。砧モデル地区における定時定路線型コミュニティ交通の実証運行状況の分析・評価と他の交通手段の検討状況を合わせて、令和5年度に有効性を総合的に判断していく予定です。</p>
9	<p>令和3年度の実証運行を見送りとしている要因及び再開する際の判断を教えてください。</p> <p>また、令和4年度の実証運行に向けた検討項目が不明であり、具体的な検討項目があるのであれば、教えてください。</p>	<p>実証運行の実施やその先の継続運行に向けた検討にあたっては、不確定要素を可能な限り除く必要があると考えており、以下の観点を総合的に鑑み、令和3年度の実証運行を見送りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○他事例で感染症対策として行われている乗車制限を行うと、実証運行の移行条件である収支率30%に達しないこと</li> <li>○ワクチンの効能や接種スケジュール、旅客運送事業における感染症対策の有効性等、今後の動向が不透明であり、適正な需要が分からないまま継続運行の可否を判断しなければならなくなる恐れがあること</li> <li>○新型コロナウイルスへの対応を踏まえた区の財政状況</li> </ul> <p>なお、令和4年度に向けては上記の状況を総合的に判断し、今後実証運行可能な状況かどうか見極めてまいります。また、地域と連携し運行ルート案のマップを作成するなど、地域とともに機運醸成を図っていきます。</p>

令和2年度第2回世田谷区地域公共交通会議（書面開催）での各委員のご意見

(1) 公共交通不便地域対策（モデル地区）の取組みについて【資料1】

No	ご意見	事務局回答
10	タイムスケジュールがわかる資料がほしい。	令和3年度は地元協議会員をはじめとする地域の方々と連携して機運醸成を図りつつ、感染症対策等の検討を行ってまいります。スケジュールについては次回開催時にお示しいたします。
11	ターゲットは高齢者であるが、高齢者以外にも利用したいと思う者が相当数いると思われるため、集まり過ぎるようであれば、ある程度の年齢の縛りを設けた方が良いと思う。	本取組みのメインターゲットは高齢者ですが、地域における公共交通として考えており、需要予測アンケートの結果も踏まえ、利用にあたっての年齢制限等は設けない想定をしています。今後、実証運行を行う中で利用者数（年齢等の属性把握含む）を確認してまいります。
12	感染症拡大の影響による実証運行の延期を余儀なくされる一方で、令和3年度は運行に向けた利用促進のための取組みを計画的、戦略的に進めていく必要がある。最後のスライドでは、広報・情報媒体の作成が案として記載されており重要な視点であるが、モノづくりに終始するのではなく、地域住民の持つ利用ポテンシャルを効果的に高めるための方法を検討すべきである。 これまでの検討における地域連携の継続はさることながら、連携の中で得られる区民の知恵を引き出しつつ、ターゲットとなる想定利用者の目線からの具体的、効果的な利用促進の取組みが展開されることが重要と考える。その中で利用促進のための担い手の創出といった地域の交通政策に対する主体性が醸成されることが望ましい。スライド18枚目を確認すると、地域主体のユニークな取組みを展開できる可能性を感じるため、来年度1年間の動きによる地域資源の活性化に大いに期待したい。	今回のアンケート実施を通してコミュニティ交通の利用需要だけでなく「利用いただくにあたって大切だと思うこと」や「運行に期待する効果」などの重要な視点も確認することができました。ご指摘の点を踏まえ、今後は地域の代表である協議会や勉強会等とアンケート結果の情報共有を図りつつ、地域の方ならではの視点を活かした運行にあたっての新たなアイデア等をいただき、検討を進めてまいりたいと考えております。
13	地域との連携に引き続き取り組んでほしい。	
14	高齢者援助の区行政サービスの一環として、他の交通不便地域の為にも、是非成功させて欲しい施策。資金面で苦しいとは思いますが、是非日常運行に向けて頑張ってください。	
15	令和3年度の実証運行を断念せざるをえないことは、とても残念に思うが、区民の安全を考えると仕方がないことと思う。令和4年に向け、需要予測アンケートの分析を踏まえ安心な実施をお願いしたい。より多くの方にご利用いただくために大切なこととして「デザインの工夫」「運行のPR」は特に重要なことだと思う。限られた予算で効果的になることを切にお願いしたい。	
16	既存乗合路線バスと競合しないよう、運賃は220円に設定し、決まったルートでの運行とすべきと考える。	モデル地区で検討中のコミュニティ交通は、定時定路線型（定められたルートを定められた時間に運行する方法）で、運賃は220円という運行計画（案）となっています。既存公共交通事業者との競合に留意し、地域の皆様と検討を進めてまいります。
17	今回は定時定路線型での取組みを検討しているが、5年後、10年後を見据えると、オンデマンド型輸送の検討も合わせて行っていく必要があると考えている。	砧モデル地区の定時定路線型の取組みと並行して、デマンド交通等の交通手段を用いた取組みの分析を行うこととしております。

令和2年度第2回世田谷区地域公共交通会議（書面開催）での各委員のご意見

（2）民間事業者主体の取組みについて【資料2】

No	ご意見	回答
1	「官民連携」「民間が自発的にやってくれる」など行政にとって魅力的に思える取組みだが、駅近くの施設への利用があるなど、公共交通に代わるものとなりうる施策。地域交通にどう影響を及ぼすのか、慎重に議論する必要があると思う。また、既存交通との調整状況を教えてほしい。	【事務局からの回答】 区としては、トヨタモビリティ東京による無償の実証運行を通して公共交通不便地域対策を補完する取組みとしての可能性を確認してまいりたいと考えています。 本企画は「道路運送法上の許可・登録を要しない輸送」として進める旨を伺っており、現在、法的な位置づけについて国土交通省関東運輸局へ確認をしております。現時点では、本会議における合意事項にあたらないものの、地域交通に与える影響を踏まえ、取組み内容の報告をさせていただき等、慎重に検討すべきものと認識しております。 引き続きトヨタモビリティ東京とともに関係機関との調整等を行うほか、本会議においても適宜、検討状況を報告し、ご意見を頂戴してまいります。
2	参考資料3を読んでも、世田谷区としての立ち位置がよく分からない。会議の際にも意見があったと思うが、この取組みは地域の交通に大きく影響を与えるものであり、公共交通会議の場で関係者の合意形成のもとに行われるべきと考える。 その際には運輸支局の運行に関する承認（＝法に抵触しない旨の見解）が大前提であり、また、地域住民が利用することを考慮すると、運行の安全性なども地域が把握しておく必要もあるのではないかと考える。この取組みは、一民間事業者の取組みだけでは整理すべきではないと考える。	【トヨタモビリティ東京からの回答】 本企画を進めるにあたり、既存交通事業者との共存を念頭に置いております。無償トライアル実施エリアで事業をされている既存交通事業者には、弊社のトライアル内容や目指す姿、利用実績などを情報提供させていただいております。今後、連携を強化し、事業範囲などについて相談させていただきながら進めたいと考えています。
3	既存バス事業者と共存していく方法はあるか。	
4	現時点でのトヨタモビリティ東京株式会社から提案の本輸送は、道路運送法の前提を覆すものであると懸念する。事業用自動車の運行にかかるコストと白ナンバーのそれとでは、大きな差があり、それが運賃に反映されることを考えると、既存のバス輸送に多大な影響を与えるのは火を見るより明らかである。	
5	スライド7枚目の利用者や登録者の属性構成（年齢層、地域等）について示してほしい。スライド8枚目の利用状況を表す指標の定義が分からない。また、「利用者」や「日当り利用件数」の数値について、前スライドの数値との整合が取れていないように思われる。 利用実態の報告については、委員が状況を理解できるような情報提供が求められる。また目標値はどのあたりで、持続可能な採算ラインはどのような考えか。 スライド9枚目の主な利用停留所にはサミットストア喜多見駅前店や玉川高島屋といった鉄道駅至近の施設が存在し、当該利用者は鉄道の端末交通として利用している可能性が否定できない。このような場合、利用目的は利用停留所のみでは断言できず、降車後のアクティビティを含めて考察すべきである。また他にどのような停留所を設定しているかの情報提供願いたい。	【トヨタモビリティ東京からの回答】 今後、無償トライアルの利用者に対しアンケートの実施を予定しております。アンケートの中で属性情報や降車後のアクティビティなども含めて情報収集を行い、利用状況の分析を更に深めていきたいと考えています。 スライド7枚目の利用者は月ごとの登録者のうち、利用された人数を示しています。一方スライド8枚目については登録月を問わず、月ごとの利用者数を示しています。 無償トライアル期間の目標会員数については200名としており、会費・会員制度の詳細は現在検討中です。事業計画については次回の地域公共交通会議にてご提示させていただきたいと思っております。 停留所の一覧については地域の皆様にお配りしている別紙チラシを参照ください。
6	砧モデルでは年間運行経費14,100千円と記載されており、トヨタモビリティ東京による取組みは会員の会費での運営と記憶しているが、モビリティサービス・生活サービスの経費をまかない、継続できるのか不安があるが、新しいビジネスモデルとして期待もしている。	
7	会費の概算はどれくらいか。	
8	資料中に「法的整理」とあるが、関連する法律と具体的な条項を明らかにしてほしい。	【トヨタモビリティ東京からの回答】 運送には、既存公共交通のような道路運送法上の「許可・登録を要する運送」（道路運送法第4条等）とボランティアや地域の助け合いといった活動の力を借りて、地域の足を確保する道路運送法上の「許可・登録を要しない運送」（国土交通省通達:令和2年3月31日国自旅328号等）があります。当社で検討しております送迎は、会員制の生活支援サービスの一環であり、「許可・登録を要しない運送」として位置づけを検討しております。運営の可否については、現在、関東運輸局へご相談させていただいております。
9	記載があるように「法的整理」について整理がつき次第共有をしていただきたい。	
10	なし（資料の記述にあるとおり、法的整理について、出来次第、報告をお願いしたい）	
11	関東運輸局との調整や想定している移動販売の営業許可などの必要な許可が確実に取れるのであれば問題ないと思われる。	【トヨタモビリティ東京からの回答】 道路運送法上の確認を進めるとともに、移動販売については必要に応じて許可を取得の上、実施させていただきます。
12	実施内容について、当支局にて道路運送法上の手続きの可否の確認を進めており、必要な手続きがあれば実施事業者様あて依頼する。	
13	民間企業が参入しやすく、行政がその土壌を積極的に醸成すべきと考える。	【事務局からの回答】 今後公共交通不便地域での対策を進めていくにあたっては、民間事業者等との連携・協力がより重要な視点となると考えています。 現在区では、官民連携に関する提案を専門に所管する担当課を設置し、様々な行政課題への解決に向け多くの民間事業者等と連携した取組みを進めております。引き続き、民間事業者の参入しやすい環境づくりを検討してまいります。
14	トヨタモビリティ東京が目指す総合生活サービスに賛同する。官と民が一体となって進める新たなサービスは、区民のライフスタイルも大きく変化すると思う。行動範囲が広がり、コミュニケーションが生まれ、活気のある社会が生まれる。行政としてやりたくても手の届かないことを企業が手助けフォローをする。最近言われている"コネクティッド・シティ"。新たな街作りの礎になると思う。	【トヨタモビリティ東京からの回答】 ご意見ありがとうございます。 当社は令和2年11月に世田谷区と包括連携協定を締結させていただきました。地域住民のみならず喜んでいただけるサービスの展開を目指したいと考えています。
15	民間事業者による営利目的での取組みであっても、今後の地域サービスの有り様の一環として、注目している。多少の費用負担はあっても、地域住民に喜ばれる運用サービスになるならば、支持したいという意味で、見守りたい。	

# 無償トライアル停留所MAP（令和3年3月時点）

利用対象者：喜多見1～7丁目・宇奈根1～3丁目にお住まいの方

予約電話番号

**0120-357-268**

（受付時間9:00～18:00、土日祝休み）

狛江地区	
1	ニトリ狛江ショッピングセンター
2	京王ストア駒井店

喜多見地区	
3	喜多見遊び場公園
4	土屋オート前（浄水場東）
5	ドルフ喜多見駐輪場前
6	喜多見まちかど公園（浄水場入口前）
7	喜多見住宅中央
8	喜多見住宅北
9	喜多見住宅南
10	大勝喜多見SS（浄水場西）
11	喜多見東記念公園・下宿バス停
12	優っくり村喜多見
13	全日食チェーン銀次郎（知行院前）
14	喜多見中学校（慶元寺幼稚園前）
15	喜多見氷川神社
16	慶元寺参道入口
17	みやっばら公園
18	喜多見まちづくりセンター
19	次大夫堀公園
20	次大夫堀公園民家園入り口
21	みのわ内科前
22	喜多見野菜販売所（丸正浴場斜め前）
23	くら寿司世田谷喜多見店
24	トヨタ喜多見西店
25	サミットストア喜多見駅前店
26	喜多見駅前郵便局

宇奈根地区	
27	宇奈根一丁目公園
28	宇奈根東部記念公園
29	宇奈根龍王公園
30	宇奈根台口公園
31	宇奈根渡し場道公園
32	ミオカステーロ世田谷宇奈根前
33	宇奈根地区会館
35	宇奈根三角公園西（焼肉829前）
36	常光寺

鎌田地区	
38	鎌田郵便局
39	ウェルパーク世田谷鎌田店
40	鎌田区民センター（鎌田図書館）
41	不二家レストラン砧店

その他地区	
42	玉川高島屋（本館2F北側）
43	玉川病院
44	関東中央病院
45	サミットストア成城店
46	くろがねや成城店
47	オーケー成城店
48	成城木下病院
49	国立成育医療センター
50	世田谷区総合運動場温水プール
51	都立砧公園南（青い看板入口）
52	永安寺



# 停留所詳細①

**予約電話番号** 0120-357-268 (受付時間9:00~18:00、土日祝休み)

- ・赤いマークが駐車場所になります。但し、交通状況により停車位置が変更となる場合がございます。
- ・乗車予定時刻5分前までに、乗車場所にお越しください。また乗車位置の安全な場所にてお待ち下さい。
- ・車が到着しましたら、ドライバーにわかるように手を挙げるなどの合図をお願いいたします。
- ・停留所以外では、乗降りできません。



# 停留所詳細②

**予約電話番号** 0120-357-268 (受付時間9:00~18:00、土日祝休み)

- 赤いマークが駐車場所になります。但し、交通状況により停車位置が変更となる場合がございます。
- 乗車予定時刻5分前までに、乗車場所にお越しください。また乗車位置の安全な場所にてお待ち下さい。
- 車が到着しましたら、ドライバーにわかるように手を挙げるなどの合図をお願いいたします。
- 停留所以外では、乗降りできません。

26:喜多見駅郵便局



27:宇奈根一丁目公園



28:宇奈根東部記念公園



29:宇奈根龍王公園



30:宇奈根台口公園



31:宇奈根渡し場道公園



32:ミオカステーロ世田谷宇奈根前



33:宇奈根地区会館



35:宇奈根三角公園西



36:常光寺



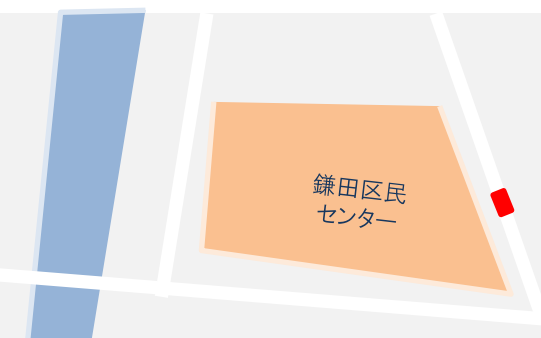
38:鎌田郵便局



39:ウェルパーク世田谷鎌田店



40:鎌田区民センター



41:不二家レストラン砧店



42:玉川高島屋



43:玉川病院



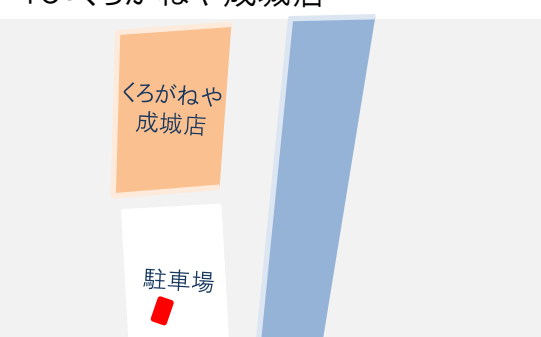
44:関東中央病院



45:サミットストア成城店



46:くろがねや成城店



47:オーケー成城店



48:成城木下病院



49:国立成育医療センター



50:世田谷区総合運動場温水プール



51:都立砧公園南



52:永安寺

